

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	非正規雇用問題に係るビジョンの周知・啓発事業		担当部局庁	職業安定局派遣・有期労働対策部	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	企画課	企画課長 鈴木 英二郎		
会計区分	一般会計		政策・施策名	IV-3-1 高齢者・障害者・若年者等の雇用の安定・促進を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年、非正規雇用の労働者は増加傾向にある一方で、雇用が不安定、低賃金、能力開発機会が乏しい等の課題がある。このため、非正規雇用労働者を「人財」として社会全体が育成し、付加価値を高めて処遇の改善につなげ、経済全体の持続的な発展につなげていくことが重要である。このため、非正規雇用問題に対する事業主等の理解を促進し、企業における非正規雇用労働者のキャリアアップに向けた取組を促進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①正社員転換、人材育成、処遇改善など、非正規雇用労働者のキャリアアップに向けた取組を積極的に行っている企業に対して、取組の内容等についてヒアリング調査を行い、好事例集を作成するとともに、平成24年度に開設した事業主向けの専用ホームページの更新、運営を行う。 ②収集した好事例等を材料に、全国の主要地域(10箇所程度)で有識者、マスコミ等による「意見交換会」を開催する。 ③事業主における非正規雇用の労働者のキャリアアップに向けた取組の促進のため、事業主向けのセミナーを実施する。 (①及び②については、民間シンクタンク等への委託、③については、都道府県労働局において実施する。)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算			44	59	73
		繰越し等					
		計			44	59	73
	執行額			42			
	執行率(%)			95			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	・正社員転換、人材育成、処遇の改善等、非正規雇用労働者のキャリアアップに向けた取組を行いたい又は取組実施の検討を行いたいと回答する企業割合(ホームページ上でのアンケート30%以上)		成果実績			0	30%
			達成度	%		0%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	(円/)		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	・ホームページアクセス件数8万件以上		活動実績 (当初見込み)	万件		()	0 (3.3)
単位当たりコスト	42,359,965(円/ホームページアクセス件数)		算出根拠	平成24年度執行額 42,359,965円/ホームページアクセス件数0件 =42,359,965円			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	2	2	雇用が安定し処遇も高いが、働き方の拘束性が高く長時間労働等の課題がある正社員と、雇用が不安定で処遇が低く、能力開発の機会が少ないといった課題がある非正規雇用の労働者という働き方の二極化が課題として指摘されている。平成26年度要求においては、こうした働き方の二極化を解消し、雇用形態にかかわらず、安心して生活できる多様な働き方の導入・促進を図っていく必要があることから、職務等に着目した「多面的で安心してできる働き方」モデルの普及・促進に向けた成功事例や雇用管理上の留意点等の周知・啓発を行うための事業を実施することとしており、昨年度より増額している。			
	職員旅費	2	2				
	庁費	7	20				
	委託費	48	50				
計	59	73					

事業所管部局による点検						
	項目			評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	非正規雇用労働者は、労働者全体の約3分の1を占めており、そのキャリアアップを促進することには、国民のニーズがある。また、その取組は社会全体で行う必要があり、国費の投入が必要。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○	国の重要な政策課題である非正規雇用問題の解決等に向けた施策の一つであり、国が実施すべき事業である。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○	平成24年12月に策取りまとめた「非正規雇用労働者の能力開発本強化に関する検討会」等を踏まえ、非正規雇用労働者の企業内のキャリアアップの取組を促進を図る事業であり、その目的や観点からも優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	一般競争入札(総合評価落札方式)により、公正な選考を行ったところ。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-	-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○	妥当であると思料。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○	ヒアリング、好事例集作成、ホームページ運営等に必要な委託費及び一般競争入札(総合評価落札方式)の実施に係る経費に限定されている。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)			-	-	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			-	-	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)			-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	平成24年度のHPの開設が年度末になってしまったことにより、実績が低調となってしまったところであるが、今後は効果的活用を図り、非正規雇用問題に対する事業主等の理解を促進し、企業における非正規雇用労働者のキャリアアップに向けた取組を促進していきたい。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	非正規雇用問題に係るビジョンの周知・啓発事業は概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	現行の周知・啓発事業の所見を踏まえ、さらに平成26年度においては、職務等に着目した「多元的で安心できる働き方」モデルの普及・促進に向けた成功事例や雇用管理上の留意点等の周知・啓発を行うための事業を実施することから、昨年度より増額要求する。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	-	平成23年	-	平成24年	0021	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
42百万円



【企画競争】

A 委託先(民間シンクタンク等)
42百万円

〔委託事業によるヒアリング調査等、HP創設〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

A.みずほ情報総研株式会社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	アンケート調査、ヒアリング調査、HPの創設・運用等経費	18			
人件費	人件費	20			
管理費	事業に必要な管理経費等	2			
消費税	消費税	2			
計		42	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	みずほ情報総研株式会社	正社員転換制度等を導入・運用している企業からヒアリング調査を行い、好事例集の作成やHPを創設する。	42	6者 (企画競争)	99%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					